

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 25 年度第 1 回 議事録 (案)

日時	平成 25 年 5 月 10 日 (金) 14:00~17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	小島 芳之	○	★理事	竹下 祐二	○	幹事	仙頭 紀明	○
部員	伊貝 聡司	○	部員	長田 昌彦	×	★部員	斉藤 和則	○
★部員	高柳 剛	×	★部員	藤原 照幸	○	部員	平井 貴雄	×
部員	宮田 喜壽	○	部員	吉嶺 充俊	○	部員	浜田 英治	○
オブザーバー	中川 直	×						

★：H24 年度新任 ○：出席予定 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席予定 △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-25.1.0	平成 24 年度 第 6 回基準部会議事録案
資料-25.1.1	規格・基準一覧表における英訳版 DL 数のカウントについての資料
資料-25.1.2	室内試験規格・基準委員会 平成25年度名簿
資料-25.1.3	地盤調査規格・基準委員会 平成 25 年度名簿
資料-25.1.4	基準部会 平成25年度名簿
資料-25.1.5	技能試験実施委員会 名簿
資料-25.1.6	中長期目標アンケート 基準部
資料-25.1.7	委員会活動レビューシート 基準部所管委員会
資料-25.1.8	理事会（3/15, 4/24）開催報告資料
資料-25.1.9	地盤工学表記法委員会 平成 25 年度第 1 回（4 月 12 日開催）議事録案
資料-25.1.10	会員からの質問に対する回答 室内試験規格・基準委員会对応分
資料-25.1.11	技能試験実施委員会 平成25年度第1回（4月11日開催）議事録案
資料-25.1.12	
資料-25.1.13	
資料-25.1.14	
資料-25.1.15	
資料-25.1.16	
資料-25.1.17	
資料-25.1.18	
回覧資料	

1. 前回議事録の確認

(資料-25.1.0)

2. 全体関係

- (1) 会長からの提案 継続審議
- (2) 平成 25 年度基準部の活動について
- (3) 基準類の J I S 化、英文化の計画
- (4) 基準部HPのアップデート

(資料-25.1.1)

・以前ご相談させて頂いた、地盤工学会ホームページの規格・基準一覧表のページにある、英訳基準の PDF ファイルの需要を調べるために DL 数をカウントする手法について、私が調査した結果について簡単なメモを作成いたしましたのでご報告させていただきます。

地盤工学会の事務局（総務・新田さん）から HP 運営会社に問合せを行ってもらったところ、英訳基準の PDF のダウンロードのページにカウンターを設置する事は可能ということですが、別途料金が発生する可能性があるとの事です。

なお、金額については問合せ中になります。

なお、仮に改修費用が発生する場合は、予算の支出は広報委員会からか、基準部からになるかは別途協議が必要になるかも知れないという事です。

3. 委員等の異動

- (1) 室内試験規格・基準委員会

- ・平成 25 年度の構成

(資料-25.1.2)

- (2) 地盤調査規格・基準委員会

- ・平成 25 年度の構成

(資料-25.1.3)

- (3) ISO 国内委員会

- ・ISO 国内委員会の委員長及び委員兼幹事の交代

- ①大谷 順 委員長（熊本大学） → 今村 聡 氏（大成建設（株））

- ②宮田 喜壽 委員兼幹事（防衛大学校） → 浅田 素之 氏（清水建設（株））

<理由> 2013 年度に TC190 総会を福岡で開催予定である。それに伴う体制の強化のため。なお、委員の変更はなしといたします。

- (4) 地盤設計・施工基準検討委員会

- ・地盤設計・施工基準検討委員会委員長の交代

- ①北詰 昌樹 委員長（東京工業大学） → 木幡 行宏 氏（室蘭工業大学）

<理由> 任期満了に伴う

- (5) 表記法検討委員会

- (6) 部員の異動

- ・平成 25 年度の構成

(資料-25.1.4)

- (7) 技能試験実施委員会

- ①技能試験実施委員会の構成

(資料-25.1.5)

4. ISO 国内委員会 関係

- (1) 国際会議派遣 **すべてメール審議済**

- ① CEN/TC 341/WG 6 会議への出席

- ・行 先：デルフト（オランダ）

- ・出張者：豊田浩史 氏（長岡技術科学大学）ISO 国内委員会 委員，
吉嶺充俊 氏（首都大学東京）ISO 国内委員会 TC182 国内専門委員会 委員

- ・期 間：2013 年 4 月 23 日～4 月 28 日（会議日：4 月 24, 25, 26 日）

- ・理 由：CEN/TC341/WG6（Laboratory tests on soils：室内土質試験）において、12 の室内土質試験の ISO 規格の策定が行われてきている。日本は、これらの中で 11 の規格・基準を有しているため、会議において積極的に意見を発し、我が国への影響がないように対策を進めておく必要がある。今回は、第 9 回目の会議となるが、ISO 規格の今後の動向を把握し、必要に応じて国内委員会において対策を講じる。

- ・費 用：地盤工学会 ISO 対応活動費

② ISO/TC 190/SC 3 連絡会議出席

- ・行 先：ベルリン（ドイツ）
- ・出張者：坂井グループ・リーダー（JR 総研，ISO/TC190/SC3/WG10（予備試験法）－convenor，議長職）
- ・期 間：2013年4月30日～5月3日
- ・理 由：現在、日本（地盤工学会）は、ISO/TC 190/SC 3/WG 10（予備試験法）を主導し、地盤環境向けのスクリーニングに関する規格案を3件（ケイ光 X 線検出法（XRF）、比濁検出法（TA）およびテスト・キット検出法（TK））を提案して審議中です。また、新規規格化わくのひとつである気候変動（CC）および ISO/TC 190/SC 3/WG 11（爆薬）関連の技術別途3件についても、スクリーニング法の規格化事業の一環として日本提案を予定しています。このことにより、2013年は規格化案件数が増大し、規格化工程について整理が必要となったため、当該 SC において調整をおこないます。また、ISO/TC 190/SC 3/WG 10（予備試験法）の幹事職は現在ドイツが担当していますが、これを日本の直轄とし、2013年中にドイツ側から事務引継ぎをおこなうことになっています。このことについても協議をおこなうものです。
- ・費 用：本件については、ISO 化請願元からのきよ金（※）を充当予定です。

③ ISO/TC221 および CEN/TC189 会議への出席

- ・行 先：ロンドン（イギリス）
- ・出張者：宮田 喜壽 氏（防衛大学校）ISO 国内委員会 TC221 国内専門委員会 委員長
- ・期 間：2013年5月12日～5月17日（出張期間は前後することがあります。）
- ・理 由：ISO/TC221/WG2(用語・識別・サンプリング)，WG3（力学特性），WG4(水理特性)，WG5（耐久性），WG6（設計）の5つの WG ミーティング，ならびに CEN/TC189 会議に参加し、我が国の実情を規格に反映させ、規格・基準に関する最新の情報を入手するために1名の委員を派遣したい。
- ・費 用：地盤工学会 ISO 対応活動費

④ CEN/TC 292 および CEN/TC 345 年次総会出席

- ・行 先：スイス・チューリッヒ
- ・出張者：坂井グループ・リーダー（JR 総研，ISO/TC190/SC3/WG10（予備試験法）－convenor，議長職）
- ・期 間：2013年6月 ※出張期間は、現在調整中です。
- ・理 由：現在、日本（地盤工学会）は、ISO/TC 190/SC 3/WG 10（予備試験法）を主導し、地盤環境向けのスクリーニングに関する規格案を2件（ガイドライン、ケイ光 X 線検出法（XRF））を規格化し、比濁検出法（TA）およびテスト・キット検出法（TK）を提案して審議中です。また、新規規格化わくのひとつである気候変動（CC）および ISO/TC 190/SC 3/WG11（爆薬）関連の技術別途3件についても、スクリーニング法の規格化事業の一環として日本提案を予定しています。このことにより、地盤環境向けのスクリーニングにつよい関心を示している CEN の関連 TCs と調整するため、当該年次総会に出席するものです。なお、CC については、欧州連合のつよい要請がある案件となっており、この場で十分に調整を図っておく必要があります。また、出張者は、当該 TCs の連絡委員を発令されており、CEN において正規の身分を有するものです。
- ・費 用：本件については、経済産業省の重点 TC 指定、あるいは補助金を充当予定です。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

(1) 「地盤調査の方法と解説」執筆者への割引販売について

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

9. 技能試験実施委員会 関係

10. 販売促進 WG

11. 基準部所管刊行物

12. その他

- (1) 「2009 中長期ビジョンのアクションプラン」に関するアンケート (資料-25.1.6)
- (2) 基準部所管研究委員会 平成 24 年度レビューシート (資料-25.1.7)

報告事項

1. 理事会 (3 月 15 日, 4 月 24 日書面会議) 開催報告 (資料-25.1.8)

2. 全体関係

3. 部会・委員会関係

- (1) ISO 国内委員会

理事会報告 ① 平成 25 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)
	助成	受託		
・土木学会	100 万円		○	
・三菱総合研究所 (回答作成)	40 万円		○	
・三菱総合研究所 (重点TC旅費)	100 万円		○	
・日本建設業連合会	50 万円		○	
・ISO/TC190 関係	50 万円		○	
・三菱総合研究所 (国際標準開発事業)		450 万円	○	
小計	340 万円	450 万円		
合計	790 万円			

- (2) 地盤工学表記法委員会

① H25 第 1 回委員会 (4 月 12 日開催) 報告 (資料-25.1.9)

- (3) 室内試験規格・基準委員会

① 会員からの質問に対する回答 (資料-25.1.10)

- (4) 地盤調査規格・基準委員会

- (5) 地盤設計・施工基準委員会

- (6) 技能試験実施委員会

① H25 第 1 回委員会 (4 月 11 日開催) 報告 (資料-25.1.11)

- (7) 販売促進 WG

- (8) 英文HP

- (9) 技能試験実施 WG

4. 日本工業標準調査会 土木部会

●H25 年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	小島 芳之	5/7
ISO 国内委員会	大谷 順	
・WG1 ISO/TC182 対応	木幡 行宏	
・WG2 ISO/TC190 対応	和田信一郎	
TC190/SC3/WG10 対応 WG	坂井 宏行	
・WG3 ISO/TC221 対応	宮田 喜壽	

室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締めめ特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG7 ベンダーエレメント試験基準化 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG12 動的試験基準検討 WG ・WG13	古関 潤一 (小口秀俊) 乾 徹 (藤原照幸) (塚本良道) (阿部哲生) 椋木 俊文 山下 聡 大島 昭彦 伊藤 洋 岡田	1 1 1 1 1 6/7 1 1 1 1 4/19, 1
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 (第3編) ・WG2 ボーリング・サンプリング (第4,5編) ・WG3 地下水 (第7編) ・WG4 サウンディング (第6編) ・WG5 載荷試験 (第8編) ・WG6 現場密度試験 (第9編) ・WG7 現地計測 (第10編) ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング (第11編) ・WG9 地盤調査の計画, 資料調査・地質調査 (第1,2編) ・WG10 地盤環境調査 (第12編) ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG12 地盤調査-基本と手引き-」改訂編集WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG ・WG14単孔を利用した地下水流向流速測定方法の新規基準化WG	谷 和夫 松島 潤 正垣 孝晴 中村 裕昭 田中 洋行 細野 高康 三嶋 信雄 上野 将司 平田 健正 木谷日出男 稲垣 秀輝 大島 昭彦 日比 義彦 伊藤 高敏 進士 喜英	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4/23 1
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	北詰 昌樹 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	1 1 1 1 1 1
地盤工学表記法 ・WG-A	大島 昭彦	4/11
技能試験実施委員会	日置和昭	4/12

5. その他

- 1) 理事会 (平成25年 5月 13日 (月)) への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会 (平成 25 年 6 月 4 日 (火) 開催予定) への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日
 - ・ 25年度第2回: 平成 25 年 7 月 2 日 (火) 14:00 時～
(対応理事会 H25.7.19 or H25.9.27)
 - ・ 25年度第3回: 平成 25 年 9 月 日 () :00 時～
(対応理事会 H25.9.27 or H25.10.23)

★ 平成 25 年度 理事会・運営連絡会議 開催日程 (予定含む)

◎理事会

- ① 4 月 24 日 (金) ※書面審議
- ② 5 月 13 日 (月)
- ★ 6 月 13 日 (木) 総会/理事会
- ③ 6 月 20 日 (木) ※書面審議
- ④ 7 月 19 日 (金)

- ⑤ 9月27日(金)
- ⑥ 10月23日(水) ※書面審議
- ⑦ 11月29日(金)
- ⑧ 12月18日(水) ※書面審議
- ⑨ 1月31日(金)
- ⑩ 2月19日(水) ※書面審議
- ⑪ 3月14日(金)

-
- ⑫ 4月23日(水) ※書面審議
 - ⑬ 5月16日(金)
 - ★ 6月12日(木) 総会/理事会